

安全に関する改善事例

記入日: 2005年 10月 21日

(所属会社)

(氏名)

(連絡先電話番号)

記入者:

ダム名	所在地県名	発注者	型式	ダム諸元		
				堤高(m)	堤頂長(m)	堤体積(千m ³)
森吉山ダム	秋田県	東北地方整備局	R	89.9	786	5850
設計・施工区分	工種	想定される事故の種類	想定される事故の要因	危険作業の種類	設計変更の有無	
施工	仮設備工	墜落・転倒	人的・設備	通行	有 : (無)	
改善の概要: 当ダムは東北地方にあり、降雪の影響が大きい。とくに、11月下旬から3月下旬には降雪や凍結により、足場や階段が非常に滑りやすくなる。このため、階段の各ステップの端部に栈木を取り付けることにより、通行時の転倒や滑落を防止する。また、凍結時は氷が割れやすくなるというメリットもある。					特許の有無	
					有 : (無)	
メリット: 階段ステップからの滑落が防止できる。また、除雪後の氷が割れやすい。発注者も他の業者に設置を推奨していた。			デメリット: 各階段ステップに栈木を取り付けるため、手間がかかる。また、栈木であるため、破損しやすく、維持にも手間がかかる。			

改善後 (略図または写真)



単純な改善であり、冬期間降雪のある現場では採用されているものであるが、冬期以外でも降雨などでステップが濡れている場合にも有効である。また、ステップを網目にすることで降雪が下に落ちやすく、凍結の防止にも繋がる。